

2018年が始まりました!



皆様方には、良いお年を迎えられたことと思います。

地域の方のご厚意で、子どもたちに教えていただきながら作った門松が玄関に飾られ、新しい年の訪れを感じています。

昨年、子どもたちが地域の方々と一緒に植えたコミスク花壇の花も、雪を被りながらもきれいに咲いています。フェンスにかけてあった花は、12月の中旬から、各教室の子どもたちの手で、水をあげ、花に声をかけ、大事に育てています。冬休みは教職員が水やりをして、三学期はまた各教室で育てます。



書き初め大会

1月9日の始業式の後、書き初め大会が行われ、子どもたちは、静かに書いていました。12月12日～19日に習字ボランティアの城村さんや竹中さんに教えて頂いたことを思い出しながら、一生懸命書いていました。新年への思いのこもった勢いのある作品が、廊下に展示されました。11日まで展示され、保護者の方にもご覧になっていただきました。



ボランティアの
竹中絹子さん



ボランティアの
城村政子さん

産業文化センター見学



12月6日（水）に、2年生が生活科の学習で産業文化センター館内を見学させていただきました。高松サービスセンター長さんに、お話を伺い、案内していただきました。その後、かほく高松訪問看護ステーション、高松図書室や高松公民館、かほく市商工会などで、各場所に働いている方々に説明をしていただきました。子どもたちは、見学をされていて気づいたことを質問して、皆さんに丁寧に答えていただいていた。今まであまりよく知らなかった場所に入ることができ、“高松にはこんな所があって、地域の人のためにあると分かった”という感想を話していました。“百聞は一見にしかず”で、充実した学習であったと思います。



厚いファイルには、何が書いてあるのかな

<訪問看護ステーション>



お店や工場などの話し合いをする所だね

<商工会>

笑いヨガを体験

12月18日（月）に、4年生が体育館で笑いヨガを行いました。子どもたちは、ゲストティーチャーの寺田美穂さんに、ヨガの呼吸法について説明を受けながら体を動かし、体育館は笑いの渦に包まれました。初め、照れくさそうにしていた子どもたちも、友達の笑い顔を見ているうちに、自然に笑い出すなど楽しそうに活動していました。寒い中でしたが、笑うことの楽しさや大切さを十分に学ぶことができた1時間でした。

